

加齢や歯周病引き金に

おくちの相談室

【問い】先日久しぶりに歯科医院を受診したら、歯の根の部分にむし歯が多発しているといわれました。なぜ、根の部分ばかりむし歯になるのでしょうか？ また、対策や予防法があったら教えてください。

（長崎市、70歳男性）

歯の根の部分のむし歯

【答え】歯の根の部分（根面）に発生するむし歯を「根面う蝕」といいます。歯の根面はセメント質や象牙質でできています。歯の頭の白い部分（エナメル質）と違って、歯を溶かす酸に弱く、むし歯をつくる細菌が容易に侵入しやすい構造をしています。健康な状態（または若年層）では根面は歯肉の中に埋まっております、根面う蝕になることはありません。しかし、加齢や歯周病などにより歯肉が下がってくると露出し、そこから根面う蝕になります。お口の自浄作用が低下し、清潔な状態の維持が困難になると、根面う蝕のリスクは急激に高まります。□呼吸や薬の副作用などが原因で生じる□口腔乾燥症（ドライマウス）や、加齢、病気などによる□

回答者 宮口直之 長崎市住吉町 宮口歯科医院 歯科医師



腔周囲筋の機能低下がある  
と、リスクを上げることが知られています。

根面う蝕になってしまった所は削って修復処置を行います。再発しやすいので注意が必要です。状態によっては、むし歯の進行を抑制する薬を塗布する場合や、そのまま経過をみることもあります。

予防には歯肉退縮を防ぎ、むし歯になりにくい環境をつくるのが大切です。歯科医院での定期的な□腔内清掃や歯周病治療が必要です。さらに□腔周囲筋の機能低下がみられる場合は、□腔機能改善のトレーニングやマッサージの指導を行います。

□腔乾燥のある方は、あめなどを日常的に口の中に入れていいる場合もあるようですが、これも根面う蝕を進行させる要因になりますので注意が必要です。また、むし歯の予防にはフッ化物が有効です。で、日常的な根面う蝕の予防策として、フッ化物配合の歯磨き剤を積極的に用いて歯磨きをするようにしましょう。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。